

まえがき

本報告書は、緑化生態研究室が令和6年度に行った調査・研究の概要ならびに、当研究室のスタッフが令和6年度に学会や雑誌などで発表した論文を収録したものです。

令和6年度に実施した調査・研究課題は、大きく以下の3テーマに分類されます。

- ① 樹木の管理と更新に関する研究
- ② 良好な景観の形成に関する研究
- ③ 公共空間の分析と計画に関する研究

「① 樹木の管理と更新に関する研究」では、3次元樹木モデルの整備に関する基礎的研究、カーボンニュートラルに寄与する道路緑化マネジメントに関する研究、街路樹の円滑で計画的な更新手法に関する研究を実施しました。

「② 良好な景観の形成に関する研究」では、都市における歴史的景観特性の把握手法に関する研究、まち空間と融合した河川空間利用の実現プロセスに関する研究を実施しました。

「③ 公共空間の分析と計画に関する研究」では、都市公園の戦略的リノベーションに関する研究、公園緑地分野の新技术の実装化に向けた研究、造園分野のBIM/CIM導入に資するモデルとデータ等に関する調査研究、河川における都市公園等との一体的整備・連携方策に関する研究を実施しました。

緑化生態研究室は、地球規模の環境問題を踏まえつつ、自然と人間の共生する緑豊かな国土を形成し、国民が豊かさを実感できる生活環境を形成するため、今後も研究に邁進する所存であります。

皆様におかれましては、多岐にわたる当室の調査・研究の概要等を集約した本報告書を通じて、当室の取り組みへのご理解を深めていただくとともに、その成果が当室の担う目的の実現に着実に結びつくものとなるよう、引き続き変わらぬご指導をいただければ幸いです。

令和8年1月

国土交通省 国土技術政策総合研究所
社会資本マネジメント研究センター
緑化生態研究室長 小島孝文